#### 現場説明書(技術的事項)

工事名 福山市立済美中学校南棟校舎屋上防水改修工事

(●印を適用)

1. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)」

第9条第1項に規定する対象工事

○ 該当する

● 該当しない

2. 別途工事

なし

3. 現場の状況

設計図のとおり

#### 4. 留意事項

- ①工事期間中は、周辺地域、生徒、職員及び第三者の安全に細心の注意を払い、 危険のないよう対策を講じてください。構内管理については学校管理者との協議
- ・調整を十分に行ってください。
- ②工事中は学校運営と同時進行となるため、仮囲い等を設置し、事故のないよう十分注意してください。
- ③工事車両の出入り口と生徒・学校関係者の出入り口が重複するため、大型車両等 の出入りには必要に応じて交通誘導員を配置し、安全管理に努めてください。
- ④工事関係車両の駐車場については、学校管理者と協議を行い、安全に配慮した駐車計画を立ててください。
- ⑤墜落災害防止のため、親綱の設置場所は作業範囲をカバーし、移動中も常に安全 を確保できるように計画してください。
- ⑥実施工程表を契約後14日以内に提出するとともに、速やかに施工計画書等の承諾 を受けてください。
- ⑦本工事請負人は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。
- ⑧シート防水改修機械的固定工法のアンカー打ちなどの音の発生する作業や、ウレタン防水等のにおいの発生する作業は学校管理者と事前協議の上、生徒・職員に配慮して行なってください。
- ⑨この工事は建設リサイクル法の対象工事には該当しませんが、特定建設資材の再 資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。
- ⑩本工事は、受注者と直接的な雇用関係にある技術者及び作業員等により、次の工種を全次の工種を全て施工しなければならない。

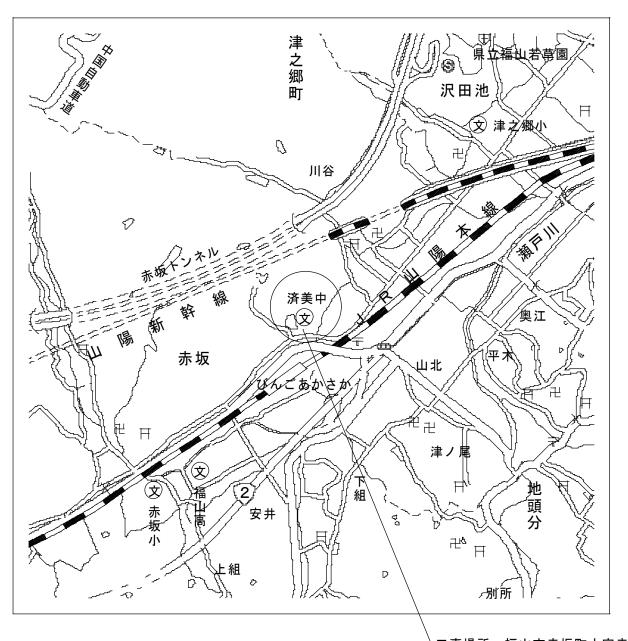
防水工(仮設工事、塗装工事等付帯工事は除く。)

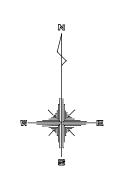
# 福山市立済美中学校南棟校舎屋上防水改修工事

	図 面 リ ス ト
図面番号	図 名
1	図面リスト
2	特記仕様書
3	附近見取図・配置図
4	平面図
5	平面図・断面図
6	断面図

工事名	福山市立済美中学校南棟校舎屋上防水改修	・丁車	福山市教	ち 禾 呂 4	> 重	告 田 邨 悔	記 钾		図面NO.
T # 4	<b>福山市立冯关中于权用保权</b> 吉崖工则小战修	· <del></del>		日女只工					
図面名称	図面リスト	2025年8月	主務	課員	次長	課長補佐	施設課長	部長	1

									Ver. 2504
<del></del>		章 項目	特 記 事 項	章	項目	特 記 事 項	章	項目	特 記 事 項
備 川 巾	防水改修工事特記仕様書	9 別契約の関連	関連工事との調整	@	工事写真等	工事中写真及び完成写真の機影は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「営繕工事写真機影要領」	よる <sub>6</sub> ①		既存天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修
1. 工事名称	福山市立済美中学校南棟校舎屋上防水改修工事	工事との調整等 [1.1.7]	※ 別契約の関連工事受注者が足場などを使用する場合は無償とする。 ※ 別契約の関連工事受注者と工程を含めた総合的な打合せを定期的に行い、監督員の調整に協力し、			ものとする。 完成後外部から検査・確認する事が出来なくなる部分、及びその他監督員が指示する箇所は、適切	写基	合い等 [6.1.3]	※ 既存のまま ・ 図示
2. 工事場所	福山市赤坂町大字赤坂7267番地2	[2. 2. 1]	当該工事関係者とともに円滑な施工に努める。			真等を整備するものとする。		軽量鉄骨天井下地	あと施工アンカーの施工後の確認試験
3.建物概要	済美中学校:南棟校舎						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	[6. 6. 4]	行う(試験箇所数 ※屋内の場合、当該階において3箇所 )
4. 工事種目	防水改修	10 施工中の安全確保 [1.3.7]	・ 労働安全衛生法に基づく指名 ・ 本工事は、交通誘導員として 人を見込んでいる。	(2)	情報共有システム	本工事は、インターネットを利用して、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより 化を図る情報共有システムの対象工事である。	効率		(確認強度 ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  (確認強度 ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※
5. 別途工事	なし		交通誘導員の配置については、実施伝票(原本)および配置状況のわかる立会い写真の撮影を行い、			本工事で利用する情報共有システムは、「広島県工事中情報共有システム」とし、当該サービス	供者		
I	事検査期間としての14日を含んでいる。		監督員に提出する。			との契約は受注者が行い、利用料を支払うものとする。		) モルタル塗り	モルタル ※ 現場調合材料 ○ 既調合材料(材料 JIS A 6916 建築用下地調整塗 )
	以内に実施工程表を提出する。 の労災保険を見込んでいる。	<ul><li>騒音・振動の防止</li></ul>	低騒音型・低振動型建設機械を使用し、環境対策に努める。			運用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領(建築工事)及び「 有システム利用手引(建築工事)」によるものとする。	戦 共	[:6: 6: 4]	
	と直接的な雇用関係にある技術者及び作業員等により、次の工種を全て施工しなければならない。	0 4 1 10 10 10 10 10	1948日王 1938 別王旭以 3840 には11 くく 3850 ストラブ ショ			NAME OF THE PROPERTY OF THE PR	7 (1	> 下地調整、	塗替え種別がRB種の場合の既存塗膜の除去範囲
·防水工 (仮設工3	等付帯工事は除く。)	① 環境への配慮	化学物質を放散させる建築材料等			・ 発注者指定型	塗	素地ごしらえ	※ 劣化部分は除去し、活膜部分は残す・
Ⅱ 建築工事仕	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	[1.4.1]	本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する品質及び性能を有すると共に、 次の(1)から(4)を満たすものとする。			共通仮設費として情報共有システムの利用料を見込んでいる。 受注者は、本システムを利用できない特別の事由がある場合は、工事着手までに当該事由を記	装改改	[7. 2. 1~7] [7. 3. 1~7]	下地調整、素地ごしらえ 下地面の種別 塗替え 新規 ひび割れ部の補修
1. 共通仕様(最新			(1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクル			工事打合せ簿を監督員に提出し、その承諾を得ることで本システムを利用しないことができる。	I I		下地調整の種別 素地ごしらえの種別 一
	仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、公共建築改修工事標準仕様書(建築工		ボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗				#		大部 ※RB種 · · A種 · B種 -
I	版(以下「改修標準仕様書」という。)による。ただし、改修標準仕様書に規定されている項目以外は、国土交通省大 部監修、公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版(以下「建築標準仕様書」という。)による。また、石綿		料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。			<ul><li>受注者希望型(契約時の請負金額が500万円以上のものに限る)</li><li>工事費には情報共有システムの利用料を見込んでいない。</li></ul>			
	及び処理については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、建築物解体工事共通仕様書 令和 4 年版(以下「解体工事		(2)接着剤及び塗料にトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。			本システムの利用を希望する受注者は、工事着手までに工事打合せ簿により、監督員にその旨			<u> 亜鉛めっき面                                    </u>
共通仕様書」と	いう。)による。		(3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジーnーブチル及びフタル酸ジー2ーエチルヘキシル等を含			申し出て、本システムを利用するものとする。			<u>モルタル面、せっこうプラスター面 ※RB種 · ・ A種 ・ B種 ・ 行う</u>
(1) 官公署手続き			有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 (4) (1) の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアル			その場合の請負金額の変更については、情報共有システムの利用料を共通仮設費に見込むもの 本システムの利用を確認した後に変更契約を行うものとする。	١.		コンクリート面(DP以外) ※RB種 · ・ ・ B種 ・ ・ 行う
	係官公署への必要な手続きを代行する。 (官公署手続きは監督員の承諾後とする。)		デヒド、アセアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用した			TO THE MEDICAL CONTROL OF THE PROPERTY OF THE			押出成形セメント板面(DP) ・RB種 ・RC種 ・A種 ・B種 ・行う
(2) 地元企業及び				②   O	騒音・粉じん等の	騒音・粉じん等の対策 ・ 防音パネル ・ 防音シート			コンクリート面
受注者は、 (3) 疑義に対する	地元企業及び地場製品の積極的な活用に努める。 位議等		また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」 とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。	仮	対策 [2.1.3]	防音パネル、 防音シートを取り付ける足場の設置範囲 ※ 工事に必要な範囲			<u>せっこうボード面、その他ボード面   ※RB種 ・   ・A種 ・B種                                </u>
	定められた内容に疑義が生じた場合又は現場の納まり、取り合い等の関係で、設計図書によることが困難若しくは		①建築基準法施行令第20条の第7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアル	段 ②	足場等	※ 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの	@		錦止め塗料塗りの種別
不都合が生じ	た場合は、監督員と協議する。		デヒド発散建築材料以外の材料	エ	[2.2.1]	別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式		[7.4.2~3]	塗装面 塗料の種別 工程の種別
2. 特記仕様			②建築基準法施行令第20条の第7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 ③建築基準法施行令第20条の第7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料	事		又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 内部足場 ・ 設置する (※ 脚立、足場板等 ・ ) ・ 設置しない			鉄銅面 SOP 新規見え掛り ・A種 ※A種・ ※B種・
I	号に〇印のついたものを適用する。		③ 建来 基年 太 施 行 市 第 2 0 乗 0 第 7 第 7 項 に 足 の る 第 三 性 ホルム アルデヒ 下死 欧 建 架 材 符 ④ 建 築 基 準 法 施 行 令 第 2 0 条 の 第 7 第 3 項 の 規 定 に よ り 国 土 交 通 大 臣 の 認 定 を 受 け た 材 料			材料、撤去材等の運搬方法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ※ D種 ・ E種			が成元と応え   次D.frg ・
	のついたものを適用する。		国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)に基づき制定さ		gr 49 m	20,15.7 / Jan de ) O m			EP-G 新規見え掛り ・A種 ※A種 ・
	)印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。 )印と ※※ 印のついた場合は共に適用する。		れた「広島県グリーン購入方針」に掲載されている品目については、他の特記事項及び図面表記の 範囲内で、環境負荷を低減できる材料を優先的に選定するよう努めるものとする。	(3)	監督員事務所 [2.4.1]	・ 設ける ( m <sup>2</sup> 程度) ② 設けない ・ 備品等 ( )			新規見え.隠れ
	載の[]内表示番号は、「改修標準仕様書」、( )内表示番号は、「建築標準仕様書」、< >内表示番号は、								DP 新規 7.4.2(1)/(1)(a)による · A種 ·
「解体工事共	通仕様書」、の当該項目、当該図又は当該表を示す。	(3) 材料の品質等	材料・機材等の品質及び性能	(4)	受注者事務所等	<ul><li>・敷地内へ建てることができる</li><li>・敷地内へ建てることができない</li></ul>			塗替え 7.4.2(1)(イ)(b)による <u>・ A種(下</u> 地調整 <u>RA種)</u>
<del></del>	造所等の 記載順序は不同である。	[1.4.2]	(1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能 を有するものとする。		[2.4.1]				○ B種 (下地 調整 RB種) ・ C 種 (下地 調整 RC種)
章 項			(2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使	(5)	工事用水	構内既存の施設 ・ 有償で利用できる (副メーター設置等)			亜鉛めっき銅面 SOP 新規銅製建具等 ※ A種 ・B種 ・A.種 ・
① ① 適用基準等	· 公共住宅建設工事共通仕株書 (令和元年度版)  ② 建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修 (令和 4 年版)		用する場合は監督員の承諾を受ける。 (3)標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法と			● 無償で利用できる ・ 利用できない			新規その他 ・B種・・ ・・C種・・
-	<ul><li>○ 建架工事標準時報図</li></ul>		(3) 標準任体書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。	6	工事用電力	構内既存の施設 ・有償で利用できる ◆ 無償で利用できる ・ 利用できた	ı, I		E P - G 新規網製建具等 · C種 · A種 ·
般 #	<ul><li>○ 建築工事安全施工技術指針 建設大臣官房官庁 営繕部監督課長通達</li></ul>		(4) 本工事に使用する材料のうち、(5)に指定する材料の製造業者等は、次の①~⑥の事項を		安全対策	<ul><li>敷地内の工作物は、必要に応じて養生を行い、被害を及ぼした場合は受注者の責任に於いて復じ</li></ul>			新規その他 ・B種・
海	・ 県産木材の利用促進に関する指針		満たすものとし、その証明となる資料(外部機関が発行する証明書の写し)を監督員に提出			○ 工事中は生徒等施設利用者の安全に努め、仮囲い等の適切な措置を図る。			<u>塗替え                                   </u>
事 ② 監理(主任	)技術者 受注者は、監理技術者及び主任技術者を建設業法により定め、工事現場内において工事名、工期、		して承諾を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合はこの限りで はない。			○ 建物出入り口には、落下防止対策及び安全対策を講じること。			D P <u>新規</u> ・B種 <u>ー</u> ー
項	写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用する。			3 O	降雨等に対する	※ 改修標準仕様書3.1.3(5)(7)~(か)による。			
			②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。	防	養生方法 [3.1.3]		@	仕上げ塗料塗り	・
3 電気保安 [1.3.3]	術者 ※配置する ・配置しない		③安定的な供給が可能であること。	* (2)	既存防水の処理	既存保護層の撤去 ・ 行う (範囲 ※ 図示 ・ ) ① 行わない		[7.5.2~7.12.2]	・合成樹脂調合ペイント塗り 木部屋外 ※B種・ ※A種・
				改		5] 既存防水層の撤去 ◯ 行う (範囲 ※ 図示 ・ ) ・ 行わない			(SOP) <u>木部屋内 ※B種 · ※B種 · </u>
④ 施工管理	受注者は施工管理体制を確立し、品質、工程、安全等の施工管理を行う。 ※ 佐工体制会師(建設要は第に供って作成) 写しま提出する))		⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。	修		既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去 (・M4AS ・M4ASI ・M4C ・M4DI ・	4X)		塗料の種類 ※1種 ・2種     鉄銅面     ※B種・・・A種 ※B種・       亜鉛めっき銅面     ※B種・・・※B種・・・
[1.3.1]	<ul><li>※ 施工体制台帳(建設業法等に従って作成し、写しを提出する。)</li><li>※ 施工体系図(建設業法に基づき、当該現場の見やすい場所に掲示する。)</li></ul>		(5) 製造業者 第に関する資料の提出を定める材料 無収縮グラウト材 ルーフドレン	_ 3	既存下地の処置	既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 ※ 図示			亜鉛めっき銅面 ※B種・ ※B種・ (銅製建具以外)
				# -	[3.2.6]	設備機器架台、配管受部、パラペット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口			/ 亜鉛めっき銅面 ※A種 ・ ※B種 ・
⑤ 工事実績 f	情報の登録 ※受注者は、次表に従い、工事実績情報を登録する。 登録内容について、あらかじめ監督員の承諾を受けたのちに、次表の期間内に登録申請を行う。					部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理 ※ 図示。図示が無いものは監督職員と協議す合成高分子系ルーフィングシート防水又は塗護防水を行う場合、出隅は通りよく 45°の面取りとし			(頻製建具)       ・クリアラッカー塗り(CL)     木部     ・A種 ※B種 ・A種 ※B種
[1.1.4]	登録内容について、 あらかしめ監督員の承諾を受けたのうに、 次表の期间内に登録中間を行う。 ただし、期間には、 土曜日、 日曜日、 祝日、 年末年始の閉庁日を除く。		双調音 モルブル 現場完心断熱付			「古成南ガナボルーフィングシート的小又は坐線的小で打り場合、山内は通りよく 43 の曲取りとし 入隅は通りよく直角とする。	`		・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り ・ A種 ※B種 ・ A種 ※B種
	請負金額 エ事受注時 登録内容の変更時 エ 事 完 成 時	① 石綿含有建材の	調査	4	合成高分子系ルー	防水層の種別	_		(NAD)
	500万円以上 契約後10日以内 変更契約後10日以内 工事完成後10日以内	調査 [1.5.1]	※ 石綿含有連材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。		フィングシート防水 [3.5.2~4]	工法 種別 高日射反 備考 射率防水			○耐候性塗料塗り(DP)/ 鉄銅面 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —
	変更登録は、工期、技術者等に変更が生じた場合に行う(請負代金のみ変更の場合、登録不要)	[1.5.1]	ユ争者ナに元立う、のちかしの関係法市に基づさ、行時占有建作の争削調査を行う。 貸与資料())		[表3.5.1~3]	- N = M = M = M = M = M = M = M = M = M =			五金ン・参照人 一般 亜鉛メッキ銅面 — —
	※ 登録後は速やかに登録されたことを証明する資料を監督員に提出する。		・ 分析による石綿含有建材の調査 分析対象(アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、			○ S-M2 ○適用する 改修用ドレン ○設ける ・設けない	_		上塗り等級()級
	なお、変更時と工事完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できる。(登録要)		クリソタイル、クロシドライト、トレモライト) 分析方法(定性)JIS A 1481-1 探取箇所 · 図示			○ S3S <u>・ S-F1 ・適用する</u> 脱気装置 ・設ける <b>○</b> 設けない ○ S-F2 <b>○適用する</b>			コンクリート面及 ・A-1種・A-2種 ・A-1種 び押出成形セメン ・B-1種・B-2種 ・B-1種
			NUMBER OF THE PROPERTY OF THE			S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様			
⑥ 発生材の名		15 施工数量調査	調査範囲 ※ 外壁(庇、笠木共) 図示			※ 非歩行用 · 軽歩行用			・つや有合成樹脂エマルション       コンクリート面       ※B種・・・A種・B種
[1.3.12]	<ul><li>現場において再利用を図るもの ( )</li><li>※再資源化を図るもの ( )</li></ul>	[1. 6. 2]	調査方法 ※ テストハンマーによる打診及び目視 外壁調査は、外壁改修フロー図に対応する外壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ			S ー F 2 の立上り及び平場部の工法 ※ 接着工法(立ち上がり及び平場面のシートの厚さ ※ 1.5mm ・2.0mm )			ペイント塗り (EP−G) <u>モルタル面 ※B種 ・ ・A種 ・B種 </u> せっこうブラスター面 ※B種 ・ ・A種 ・B種
	※ 舟見感化を図るもの ・ アスファルトコンクリート ・ コンクリート ・ 木材		か全調査は、外壁以降プロー図に対応する外壁画のひむ新れ、浮き、大根部、内部まで負通したびも新れ 及び雨漏りの有無についての位置並びに数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。調査結果により、適切						<u> </u>
	・コンクリート及び鉄からなる建設資材		な工法を選定し報告すること。また、その報告書は、結果を立面図等に記載し集計表を添えて監督員に	(5)	塗膜防水	防水層の種別	_		屋内木部 ※B種・ ※A種・
	※上記以外のものはずべて構外に搬出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(以下「建設リサイクル法」という)、「資源の有効な利用の促進に関する法律」「廃棄物の処理及び清掃		提出する。(必要に応じ写真を添付する)		[3.6.2, 3]	工法     種別     仕上塗料     高日射反     備考       種類     使用量     射率防水			屋内鉄銅面 ※B種・・A種・B種 屋内亜鉛めっき面 ※A種・ ※A種・B種
	に関する法律」その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適正に処理する。	16 調査のための破壊部分				・POX     ※ X − 1     ※ 2 成分形アク     ※主材料の     ・適用する     脱気装置			・合成樹脂エマルションペイント塗り ※B種 · ・ A種 · B種
	※ 連鳴耐液梅棒組衣棒3. ユニ / (○○□□□□ )	の補修	補修範囲 ※図示			・ X - 2 リルウレタン 製造所の仕様 ・設ける・設			(EP)
	※ 建設副産物情報交換システム(COBRIS) (財)日本建設情報総合センター 本工事は登録対象工事であるため、受注者は、施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた	[1. 6. 3]				樹脂系・ 改修用ドレン・ 次修用ドレン・ 設ける・設			<u>・ うレタン樹脂 ワニス塗り (UC)</u> - A種 ※B種 · A種 ※B種 / ステイン塗り
	場合は速やかに当該システムにデータの登録を行うものとする。	① 技能±	技能士においては、積極的な活用を図ること。			○L4X     ・X-1     ・アクリルシリ     ※主材料の     ○適用する     脱気装置			・オイルステイン塗り (OS)
	また、建設リサイクル法に規定する建設資材を搬入(搬出)する場合は、次表により計画書(実施書)	[1.7.2]	工事種目 技能検定職種 技能検定作業 とび作業 とび作業			※ X − 2 コン樹脂系 製造所の仕様 ・設けるご設	けない		<u>・木材保護塗料塗り(W P)</u> ・A種 ※B種 ・A種 ※B種
	を提出する。なお、これにより難い場合は、監督員と協議する。 施 エ 計 画 時 エ 事 完 7 時		版成工事         との作業           防水改修工事         防水施工         アスファルト防水工事作業					/	/   つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(コンクリート面、モルタル面、せっこうプラスター面、
	施 工 訂 園 呵 工 争 元 」 呵 厳 入 再生资源利用計画書 再生资源利用実施書		ウレタンゴム系 塗膜防水 工事作業	_	.]			/	せっこうボード面、その他ボード面)の塗替えの場合のしみ止め
	搬 出 再生資源利用促進計画書 再生資源利用促進実施書		アクリルゴム系 塗膜防水 工事作業 合成 ゴム系シート防水工事作業	(5)	シーリング [3.7.2~3、3.7.7]	シーリング改修工法の種類 ○ シーリング充填工法 ・ シーリング再充填工法 ・ 拡幅シーリング再充填工	,	/	※ B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程 1 の下塗りをしみ止めシーラーとする
	※ 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島		塩化ビニル系シート防水工事作業			・ブリッジ工法	.	/	合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしみ止め
	県産業廃棄物埋立税が課税される。なお、本工事では広島県産業廃棄物埋立税相当額を含んでいる。		セメント系防水工事作業			ボンドブレーカー張り ・ 適用する ・ 適用しない		/	※ B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする
① 工事及びS	r.成写真 分 類 ‐ ‐ 切   ・		シーリング防水工事作業 改質アスファルトシートトーチエ法防水工事作業			エッジング 材張り ・ 適用する ・ 適用しない シーリング材の種類、施工箇所		/	
	-RA 学科 分 類 規 格 撮 影 枚 数 提出部数 着 手 前 サービス判程度(カラー) 必要に応じた数 1		F.R.P.防水工事作業			下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による		/	
	エ 事 中 サービス判程度(カラー) 必要に応じた数 1		外壁改修工事 樹脂接着刺注入施工 樹脂接着刺注入工事作業 左官 左官作業			施工箇所 シーリング材の種類 (記号)	<del> </del>	/	
	完成 時 サービス判程度 (カラー) 各 室 4 面 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		左官         左官作業           タイル張り         タイル張り作業					/	
			塗装改修工事 塗装 建築塗装作業			仕上げを行わない施工箇所		1/	
	着手前・工事中写真 ※ A4判印刷、若しくはA4判写真帳 完成時写真 ※アルバム(A4判程度) ・ 写真帳(検査後14日以内に提出する。)	18 化学物質の濃度測定	測定対象室及び測定箇所数は図示による。			○ 図示による ・ 打継目地 シーリング材の目地寸法 ※ 図示による ・		X	
	元 成 時 与 具 ※ アルハム(A 4 判程度)	18   化学物質の濃度測定   [1.7.9]	測定対象室及ひ測定箇所数は図示による。 測定時期。測定対象化学物質、測定方法、測定対象室、測定個所数等は図示による。			シーリング材の目地寸法 ※ 図示による 接着性試験 ※ 簡易接着性試験 引張接着性試験	,	/	A2:100%
	(電子データ形式等は、監督員の指示による。)		測定結果は、監督員に報告する。				/		A3: 71%
(8) 完成時の ±	浸出図書 速やかに次の図書を提出する。	(19) 中間検査	※行う (回数及び時期については監督員の指示による)				V		図面 N O .
[1.9.1~	3] ○ 竣工図 (※ 完成図 · 承諾図 · 施工図 )	[1.8.2]		т	事 名	福山市立済美中学校南棟校舎屋上防水改修工事		福川市	5教育委員会事務局管理部施設課 ┃
	・ A 3 判を 2 つ折りにして製本 1 部 (地下四番フェーカ (地下四番フェーカ (地下四番フェーカ (地下四番フェーカ (地下四番フェーカ (地下四番フェーカ (地下西部 (トレス ))			_	т <sup>'</sup> Н	通声 17 工 / 八 八 丁 / 四 / 八 八 庄 工 例 小 以 修工 事		III   III	- 50日 5 天 5 子 50 四 日 4 时 地 0 0 0 0
	<ul> <li>・ 竣工図電子データ (竣工図電子データ作成要領による。)</li> <li>・ CADデータ (媒体 (CD − R等)、データ形式等は監督員の指示による。) 1部</li> </ul>								
	・ 保全に関する資料 部			ाज न	面名称	防水改修工事特記仕様書 2025	<b>主8日</b>		2
				ᆈᅜ	<b>山 17</b> 17	M 小 以 修 工	T 0 71		
1 1 1									





仮設足場 特別棟 ① -3 ① -2 R2-177 ① -1 R4-1904 10 倉庫 B1-34 ※焼庫 B1-8 山林 (1~2F)
② 倉庫·便所 R1-159
(B1F)
② 部室 R1-71
(B1F) フェンス H-1.5 工事場所 運動場用地 保有 7,861 ㎡ 民 家 L-9.0

∖工事場所:福山市赤坂町大字赤坂7267番地2

附近見取図

工事範囲:校舎屋上指示範囲

### 建築物の概要

名 称	福山市立済美中学校南棟
新築工事の着工日	1979年8月1日
住 所	福山市赤坂町大字赤坂7267番地2
耐火	○耐火 ・準耐火 ・その他
構造	・木造 ①RC造 ・S造 ・その他
延べ面積	1819m²
階 数	地上 4階
解体の作業の対象	m²

#### 改修内容

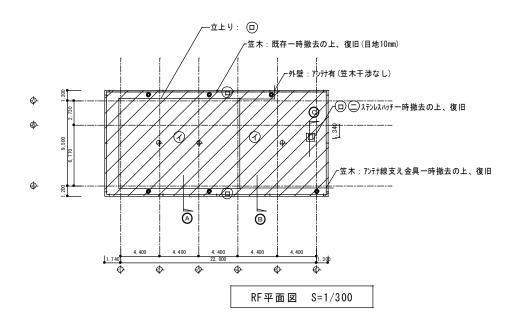
既存防水:合成高分子ルーフィング・シート防水 指定箇所塩ビ系シート防水S-M2・S-F2・X-2改修 施工時は安全対策用親綱設置、安全帯を使用すること。(金具取付 アンカー箇所補修)

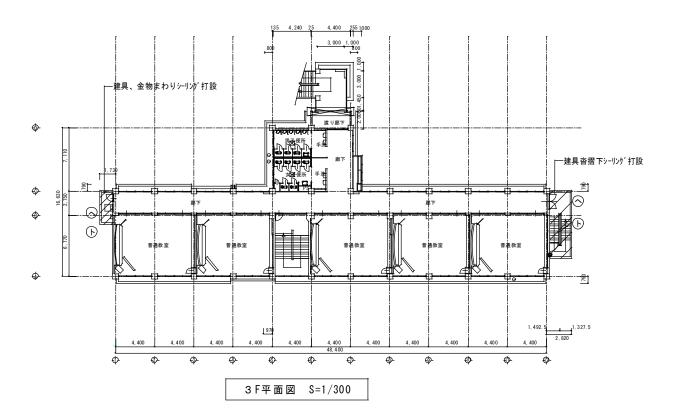
#### その他

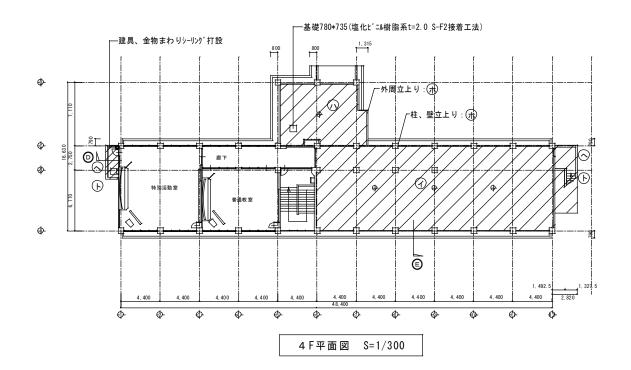
昇降用(先行足場 900枠 階段共)、養生シート張り渡り桟橋設置 ※足場撤去時、壁ッナギアンカー箇所補修 鋼製仮囲い、施錠可扉付仮囲いH2000設置 配置図 1/800

 工事名
 福山市立済美中学校南棟校舎屋上防水改修工事
 福山市教育委員会事務局管理部施設課

 図面名称
 附近見取図・配置図
 2025年8月



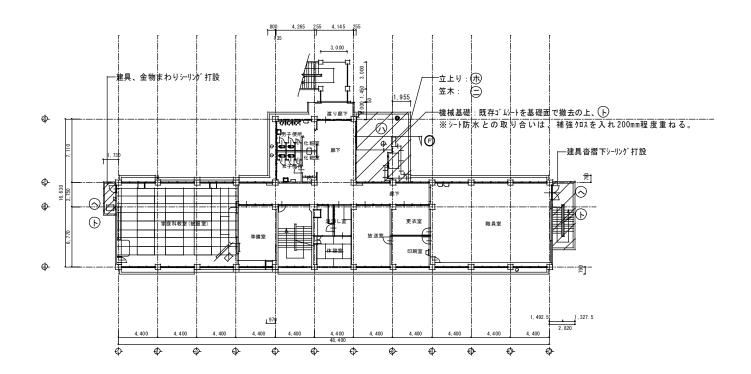




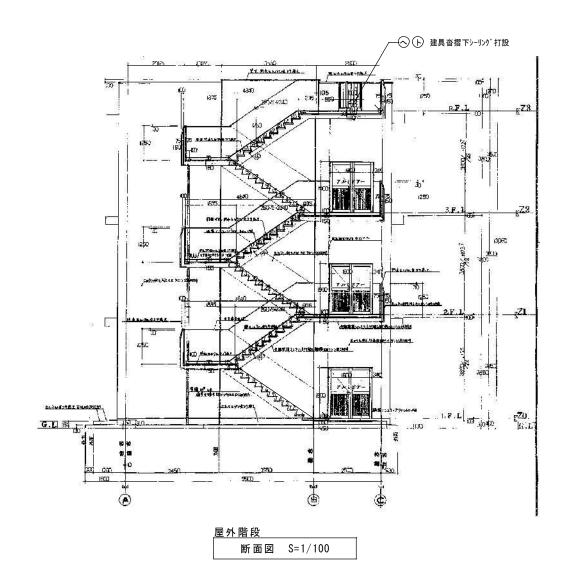
施工範囲	記号	改修内容
	(1)	既 存:加硫ゴム系シート防水(絶縁工法)
	~	改修内容:高圧水洗浄、合成高分子ルーフィングシート張り
	平場部	(塩化ピニル樹脂系t=1.5 S-M2機械的固定工法)
	(1)	既 存:加硫ゴム系シート防水(密着工法)
		改修内容:シート撤去(端部防水押え金物共)、ケレン、清掃、下地処理(目地埋め含む)の上、 合成高分子ルーフィングシート張り
	立上り部	(塩化ピニル樹脂系t=1.5 S-F2接着工法)
	笠木部	端部防水押え: 一般部 アルミアングル10*30取付 シーリング仕舞
		笠 木部 アルミフラットバー30*1. 5取 付 シーリング仕 舞
		既存笠木一時撤去の上、復旧
77777	$\overline{\Omega}$	
		改修内容:高圧水洗浄、合成高分子ルーフィングシート張り
	平場部	(塩化ピニル樹脂系t=1.5 S-M2機械的固定工法)
11111	9	既 存:合成高分子ルーフィングシート防水(密着工法)
		改修内容:シート撤去(端部防水押え金物共)、ケレン、清掃、下地処理(目地埋め含む)の上、
	平場部	ウレタン塗膜防水(X−2工法) 端部防水押え:シーリング仕舞
	立上り部	出隅部:サンダー掛け面取り
	笠木部	※シート防水との取り合いは、補強クロスを入れ200mm程度重ねる。 
	(赤)	既 存:合成高分子ルーフィングシート防水(密着工法)
	~	改修内容:シート撤去(端部防水押え金物共)、ケレン、清掃、下地処理(目地埋め含む)の上、
	立上り部	合成高分子ルーフィンケ*シート張り
		(塩化ピニル樹脂系t=1.5 S-F2接着工法)
		端部防水押え:一般部アルミアングル10*30取付 シーリング仕舞
	$\odot$	既存:防水和炉
	平場部	改修内容:高圧水洗浄、下地処理(目地埋め含む)の上、ウレタン塗膜防水(X−2工法)防滑タイン 端部防水押え:シーリング仕舞
	十物印	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	( <del>l</del> )	既存:防水砂炉
		改修内容:高圧水洗浄、下地処理(目地埋め含む)の上、ウレタン塗膜防水(X−2工法) 端部防水押え:シーリング仕舞
	海干物品 立上り部	
	笠木部	
	機械基礎部	
	/	
		● 9箇所:改修用ドレン取付 ストレーナーはハイルーフタイブ
	<u> </u>	
		※施工時は安全対策用親綱設置、安全帯を使用すること。

※施工時は安全対策用親綱設置、安全帯を使用すること。 ※下地処理については伸縮目地撤去の上、ポリマーセメントバーストにて下地補修とする。 ※工事受注者は、工事完成時に防水保証書(10年間)を提出すること。

工事名	福山市立済美中学校南棟校舎屋上防水改修	三事	福山市教育委員会事務局管理部施設課	図面NO.
図面名称	平面図	2025年8月		4



2 F平面図 S=1/300

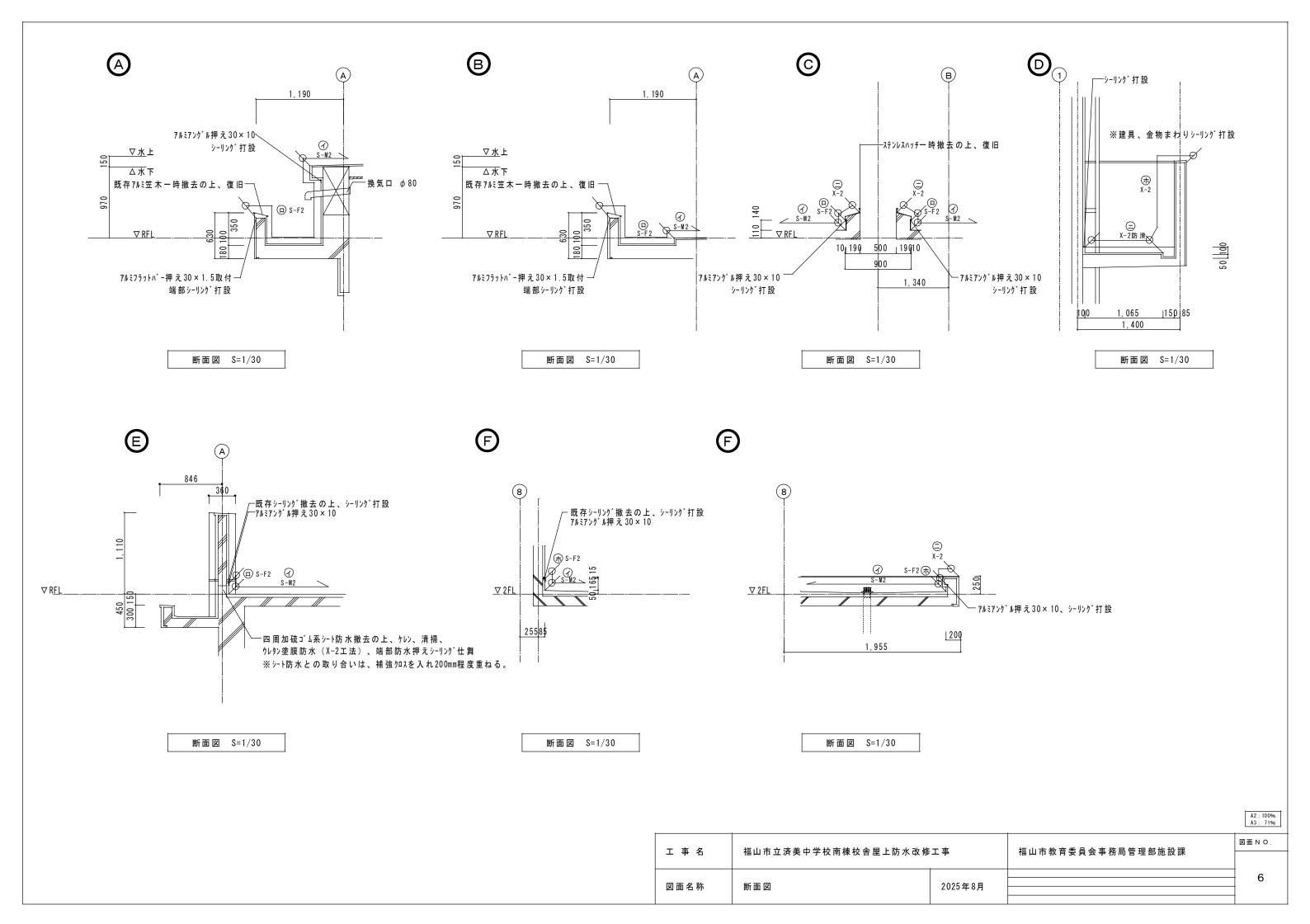


1 F平面図 S=1/300

<u>事 符 号 及 び 3</u> 施 工 範 囲	記号	改修内容
<u>∥e                                    </u>	平場部	既 存:加硫コ゚ム系シート防水(絶縁エ法) 改修内容:高圧水洗浄、合成高分チルーフィンク゚シート張り (塩化ピニル樹脂系t=1.5 S-M2機械的固定エ法)
	田 満平場部 立上り部 笠木部	既 存:加硫コ゚4系シート防水 (密着工法) 改修内容: シート撤去(端部防水押え金物共)、ケレン、清掃、下地処理(目地埋め含む)の上、 合成高分子ルーフィングシート張り (塩化ピニル樹脂系t=1.5 S-F2接着工法) 端部防水押え:一般部アルミアシグル10*30取付 シーリング仕舞 笠木部アルミアラットバー30*1.5取付 シーリング仕舞 既存笠木一時撤去の上、復旧
	平場部	既 存:合成高分子ル-フィンケ`シート防水(絶縁工法) 改修内容:高圧水洗浄、合成高分子ル-フィンケ`シート張り (塩化ピニル樹脂系t=1.5 S-M2機械的固定工法)
<u> </u>	平場部 立上り部 笠木部	既 存:合成高分子ルーフィングシート防水(密着工法) 改修内容:シートk放去(端部防水押え金物共)、ケレン、清掃、下地処理(目地埋め含む)の上、 ウレタン塗膜防水(メー2工法) 端部防水押え:シーリング仕舞 出隅部:サンダー掛け面取り ※シート防水との取り合いは、補強クロスを入れ200mm程度重ねる。
	本 立上り部	既 存:合成高分子ルーフィングシート防水(密着工法) 改修内容: シート撤去(端部防水押え金物共)、ケレン、清掃、下地処理(目地埋め含む)の上、 合成高分チルーフィングシート張り (塩化ピニル樹脂系t=1.5 S-F2接着工法) 端部防水押え:一般部アルミアングル10*30取付 シーリング仕舞
	平場部	既 存:防水 モルタル 改修内容:高圧水洗浄、下地処理(目地埋め含む)の上、ウレタン塗膜防水(X-2工法)防滑タイ 端部防水押え:シーリング仕舞
	ト 溝平場部 立上り部 笠木部 機械基礎部	既 存:防水 モルタル 改修内容:高圧水洗浄、下地処理(目地埋め含む)の上、ウレタン塗膜防水(X-2工法) 端部防水押え:シーリング仕舞
		<ul><li>◆ 8箇所: SUS脱気筒取付</li><li>● 9箇所: 改修用ドレン取付 ストレーナーはハイルーフタイブ</li></ul>

\*\*施工時は安全対策用親綱設置、安全帯を使用すること。 ※下地処理については伸縮目地撤去の上、ポリマーセメントペーストにて下地補修とする。 ※工事受注者は、工事完成時に防水保証書(10年間)を提出すること。

工事名	福山市立済美中学校南棟校舎屋上防水改修	工事	福山市教育委員会事務局管理部施設課	図面 N O.	-
図面名称	平面図・断面図	2025年8月		5	



## 参考数量書

§ 工事名称 福山市立済美中学校南棟校舎屋上防水改修工事

§工事場所 福山市赤坂町大字赤坂7267番地2

## 特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく 参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。
  - ※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

## 設 計 書

工事名称 福山市立済美中学校南棟校舎屋上防水改修工事

工事場所 福山市赤坂町大字赤坂7267番地2

【工事概要】 防水改修・・・一式

【建物概要】 済美中学校:南棟校舎 工事費内訳

1

名称	数	量	単位	金額	備	考
直接工事費						
直接工事費		1				
		1	式			
<b>∄</b>  -						
共通費						
共通仮設費						
		1	式			
現場管理費						
		1	式			
一般管理費等						
		1	式			
<b>∄</b> †			1/4			
工事価格						
		1				
消費税等相当額			式			
		1			消費税率 10 %	
工事費			式			
		1				
			式			

工事種別内訳

2

	П					T	
名 称	数	量	単位	金	額	備	考
直接工事費		1					
計			式				
HI							

名 称 教 最 単位 企 額 備											
1	備考	額	金	単位	量	数	称	名			
式					1			<b></b>			
				式				⇒L.			
							iT	Τ̈́ī			
							_				
			<u> </u>								
			<u> </u>								

南棟								
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
直接仮設								
			1	式				
防水改修			1					
			1	式				
発生材処理								
			1	式				
計								

南棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1			
		1	式		
<b>≅</b> +					
The Land later	Mr. d.				
防水改修	撤去	1			
防水改修	改修		式		
BJ/NGK IB	W IP	1			
計			式		
発生材処理	運搬				
		1	式		
発生材処理	処分				
		1	式		
<del>11</del>					
				l	<u> </u>

南棟 直接仮設											
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
墨出し											
(屋上防水改修)				597							
					m²						
養生	露出防水·簡易防水	k(塗膜・シート)		200							
(屋上防水改修)				690	m²						
整理清掃後片付け	露出防水・簡易防水	k (途膜・シート)			111						
(屋上防水改修)	22 22 23 23 23 23 23 23 23 23 23 23 23 2			690							
					m²						
くさび緊結式足場											
(手すり先行方式)				85							
20m未満	修理費 安全手摺				m²						
メッシュシート張り	防炎性能 JIS A 8			110							
	掛払い手間、賃料 基本料 運搬費含む			112	m²						
親綱設置	基本科 連搬貨呂も				m						
和 神 以 旦	女主对來員 //#	以巨 <u>间</u> // 冊		1							
				1	式						
荷揚げ費	16t吊り オペl	レータ付き 賃料									
	標準			1							
					式						
計											

南棟	防水改修							撤去						
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考			
既存防水層撤去		防水押え金物撤去(シーリン												
	グ共)含む	集積共		218	m²									
アルミ笠木	アンカー共			-										
取外し復旧				1	式									
ステンレスハッチ				-1										
取外し復旧				1	式									
計														
	1							1						

南棟		Ø	方水改修	:				改修				
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考	
高圧水洗浄	150~200kg/cm2											
				679								
下地調整	既存シート防水				m²							
(SM-2下地)	浮き・継ぎ目等剥離	補修		1								
					웇							
下地調整	ま。リマーセメントへ。一スト ケレ	ン・清掃・		010								
(SF-2下地)	出隅部面取含む			213	$m^2$							
下地調整	ポ゚リマーセメントへ゜ースト 目:	地埋め、出隅部										
(ウレタン防水下地)	面取等含む			90								
シート防水	S-M2(機械的固定工法	E)			m²							
, FBOが 塩化ビニル系t1.5	3-M2(1效1灰口)回足工位	ā)		597								
					m²							
沙小防水	S-F2(密着工法)											
塩化ビニル系t1.5				213	m²							
ウレタン系塗膜防水	平場				111							
X-2				18								
1. ) VA niterate 1					m²							
ウレタン系塗膜防水 X-2	立上り			18								
A 2				10	m²							
ウレタン系塗膜防水	軽歩行 防滑 平場											
X-2				54								
狭隘部施工割増	設備配管架台,室外	機等ジャッキアップ			m²							
公八四 日 加 二 二 日 1 7 日	含む	DX-17 (71777		1								
					式							
防水押えアルミアングル				101								
(材工共)	ジョイント,ビス含む シーリング共			191	m							
防水押えアルミフラット	30*1.5				- 111							
バー(材工共)	ジョイント,ビス含む			74								
	シーリング、共				m							
SUS脱気筒	材工共			8								
				O	か所							
改修用ドレン	縦引き ドレンキャップ含	št.										
φ 75				7	. T							
シート用 改修用ドレン	縦引き ドレンキャップ含	ŝt			か所							
φ 75				2								
ウレタン塗膜用					か所							
シーリング仕舞	変成シリコーン系(MS-2)			94								
				94	m							
計												

南棟	ず 頂 ル	<u> </u>	発生材処	:理			運搬					
名 称	摘	要	1	量	単位	単	価	金	額	備	考	
発生材積込み												
				0.4	m3							
建設発生材運搬費	廃プラ				1113							
				0.5								
建設発生材運搬費	混合廃棄物				t							
				0.1								
 計					t							

<b>有棟</b>			発生材処		1			処分			
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
設発生材処理費	廃プラ			0. 5							
				0.0	t						
設発生材処理費	混合廃棄物			0. 1							
				0. 1	t						
計											

名 称	摘要	数	昰	単位	単	価	金	額	備	考
	設置費 撤去費 基本料	奴	里	十八	- 半	ІШ	'SIŽ.	似	ÜΉ	75
H=2.0m	供用賃料 修理費 運搬費含む		11							
<b>⇒</b> 1	90日			m						
計										
				1						